

私の時代

盛岡は燃えている!

横沢 善夫 (549年卒・BS)

cfc005@iwate-cfc.or.jp



盛岡在住の横沢です。地方でもバンド活動がんばってるぞ!という紹介です。

年2回(7月と12月)「飲み食いコンサート」と題してジャズとポップスによる演奏会を行ってきており、直近では昨年12月14日に盛岡市内のホテルで行いました。これは記念すべき第10回日のコンサートとなりました。

毎回演奏員となり、定員120名に対していつもオーバーするほどの来場となります。ジャズバンド(ハートツウハート)はトランペット、テナー、トロンボーンに3リズムとユニットでドラムには昨年明治を卒業したBSS出身の芳賀太一君が参加し、私(BASS担当)と親子ほどの年の差がある中での演奏となりました。若いだけあってスタミナとリズム感は抜群でドラムソロは圧巻で会場を沸かせました。

さらに、コンサートの後半はポップスバンド(MGプロジェクト)が担当し、私はどちらも掛け持ちでベースを担当しています。このバンドはベンチャーズからオールディーズ、和洋ヒット曲を中心に演奏し、ノリノリのバンドスタイルです。

最後はジャズバンドと合同演奏となりますが、お客さまは総立ちで踊ったりはしゃいだり、最高潮に達します。

なお、前々回は盛岡市長の桑島さんもみえられ、一緒に盛り上がりました。

岩手ジャズ愛好会のHPでも紹介されています。

<http://www.jomon.com/~ijc/livereport/2002,7,13yokosawa.htm>

ディキシー第一回OB会 石井 久義 (543年卒・DX)

昨年の11月30日(土)に楽友会、ディキシー「ジャミング・ホット・セブン」の第一回OB会を開催した。場所は赤坂のライブハウス、ノヴェンパイレブンス。そもそもの事の起こりは、昨年の夏に開催した楽友会総会で私がバンド世話人に任命された時だった。総会に出席し、バンド世話人とは何?何をすればよいの?とある先輩に聞いたら「なに、バンドのみんなを集めて一杯飲ればいいんだ。せいぜい集まっても12~3人だろう」ということだった。同期の木村(宇崎竜童)の協力を得て、氏の経営する店で行なった(飲み食い放題でなおかつフラメンコのライブ付きで一人6,000円)。案内状はディキシーOBとトラで参加していた人を含めて35通出し、参加者はOB23名。年代別では、OB会名簿の最初に載っている、いわば第一回生で35年卒の谷口一夫先輩から留年してまでこのバンドを守ろうとしながら果たせず、最期を看取った54年卒の折原元君まで多士済々。地域別では福岡からの重松さん、岡山からは脇田さん、甲府から前述の谷口さん、松本からの堀内まで首都圏以外からも参加があり、さらに他のバンドからはMCの酒井さんとBSの重松さんまで参加していただき、参加者が当初の予定を大

幅に上回ったのは幹事として非常にありがたかった。なお、堀内夫人とその令嬢及び木村夫人(阿木燿子)の特別参加があった。お互い知った顔もあれば、初めて会った人もいたが、そこは同じジャズを愛好していたもの同士、話は非常に盛り上がり3時間の会があつという間に過ぎ去っていったのだった。

